

2022年11月4日
株式会社岩手銀行

「いわぎんSDGs評価・宣言サポートサービス」によるSDGs宣言策定支援について (学校法人一関学院)

岩手銀行（頭取 岩山 徹）では、2021年10月よりお客さまのSDGsに係る取組みを支援するサービス「いわぎんSDGs評価・宣言サポートサービス」の取扱いを開始しております。この度、学校法人一関学院（理事長 佐々木 一榮）のSDGs宣言を策定支援しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、今後もお取引先企業とともに、SDGsの取組みを通じた地域貢献および地域社会の発展に努めて参ります。

記

1. 会社概要

会社名	学校法人一関学院
本社所在地	岩手県一関市八幡町5番24号
代表者	理事長 佐々木 一榮 (一関学院高等学校 校長 小野寺 啓一)
主な商品・サービス	私立高等学校の運営

2. 当社のSDGs宣言上の取組内容に関連するゴール：



以上

【本件に関するお問い合わせ先】
法人戦略部 事業性理解推進チーム
電話：019-623-1111（代表）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

学校法人一関学院は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



学校法人一関学院
一関学院高等学校

SDGs 宣言書

宣言日 2022年11月3日
宣言者 理事長 佐々木 一榮
校長 小野寺 啓一

2015年9月の国連サミットで、「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030年アジェンダ」が採択され、その中核となるのが「持続可能な開発のための目標（Sustainable Development Goals：SDGs）」です。

SDGsは、国際社会全体の目標として、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、貧困や飢餓の根絶、質の高い教育の実現、女性の社会進出の促進、再生可能エネルギーの利用、経済成長と生産的で働きがいのある雇用の確保、強靱なインフラ構築と持続可能な産業化・技術革新の促進、不平等の是正、気候変動への対策、海洋資源の保全、陸域生態系、森林資源の保全など17の目標と、目標を実現するための169のターゲットから構成されています。SDGsは、「人類が、どんな世界を目指し、何に取り組まなければならないのか」を伝える世界共通の目標です。

学校法人一関学院・一関学院高等学校（以下、「本校」といいます。）が拠点を置く一関市においても、人口減少・超高齢化など社会的課題の解決と持続可能な地域づくりに向けて、企業・団体、学校・研究機関、住民などとの官民連携を進めています。また、2021年5月には「SDGs未来都市」に選定され、同年8月には「一関市SDGs未来都市計画」を策定し日本の「SDGsモデル」を世界に発信する「SDGs日本モデル」宣言に賛同するなど、SDGsの推進に取り組んでいます。

本校は、下記の「建学の精神」「教育理念」「スクール・ポリシー」に基づき、地域に根ざした後期中等教育機関として2030年の完結を目標に、SDGs達成に向けた取り組みを下表の通り宣言します。

○ 建学の精神

本校は向学心に燃える勤労青少年の勉学の場として、1938年5月10日に創立された「一関夜間中学校」を前身とする。爾来、学制の改革や学科の増設などに伴って校名を改め、「学校法人・一関学院高等学校」として現在に至っている。

その勤労と向学の精神は「己に勝ち真面目に努力する」精神として今日もなお脈々と受け継がれている。

○ 教育理念

文武両道の精神で全国を舞台に活躍し、東北の私学の雄として地域に貢献する人材育成を目指す。

○ スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）



- ・正しい倫理観や規範意識を持ち、礼節を身につけた生徒
- ・豊かな人間性や社会性を身につけた生徒
- ・主体的に行動する力を持ち、利他の精神で他者と協調できる生徒
- ・日々目標に向かって学び、やり抜く力を身につけた生徒
- ・多様な価値観を尊重し、社会に貢献できる生徒

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- ・確かな学力・豊かな人間性・健全な心身の育成と、変化する社会に適応し得る能力・意欲・創造性を養うことを教育方針とし、併せて進路目標達成のため、実現に向けた教育課程を編成する
- ・更に学校行事や課外活動をはじめとした総合的な教育活動を推進する

アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

- ・一関学院高等学校の使命や教育方針を理解し、本校で学びたい生徒
- ・高い志をもって積極的かつ真摯に学習に取り組む生徒
- ・部活動等の優れた実績や成績を入学後もさらに伸ばす意欲的な生徒（※ 全日制課程）
- ・自ら考え積極的に行動できる生徒
- ・チームワークとコミュニケーションを大切にする生徒

重点的取組テーマ	取組内容	関連するゴール
<p>地域に求められる 後期中等教育の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・建学の精神及び教育理念に基づく教育体制を確立し、私立学校ならではの柔軟性を生かし、多様なバックグラウンドを有する生徒が教育を受けられる場を提供します。 ・国内外からの留学生やアスリートの受け入れと学習環境作りに取り組みます。 ・次世代教育にSDGsは欠かせないものであり、すべての教科、科目の学習においてSDGsの視点を取り入れます。 	
<p>公正な事業慣行及び 組織体制保持の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・建学の精神、教育理念、スクール・ポリシーに基づき、学校管理体制、組織体制、教育事業のさらなる改善に取り組みます。 ・法令を遵守し、健全な学校法人の経営及び学校運営に取り組みます。 ・定期的な職員会議・研修会等を実施し法令遵守の徹底に取り組みます。 ・教職員と生徒の個人情報漏洩に細心の注意を払うとともに、サイバー攻撃の対策などに取り組みます。 	

<p>社会貢献及び 地域貢献の促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・社会貢献活動を推進し、HPに掲載することにより、地域社会に向けて活動を広める取り組みを推進します。 ・インターアクト委員会の運営、障がい福祉・通所授産施設へのボランティア活動、各種募金活動への参加などに取り組みます。 ・地元中学校との部活動の交流により中高教育連携に取り組みます。 ・大学との交流により高大教育連携に取り組みます。 ・教職員、生徒を県内及び隣県から広域的に募集し、地域における流入人口の増加と地域社会活動の支援に取り組みます。 	
<p>人権擁護・労働環境の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の労働時間の管理、労働安全衛生、人材育成に真摯に取り組みます。 ・労働環境において各種休暇制度や安全で衛生的な教育環境及び職場環境を整備し、メンタルヘルス等にも配慮しながら、誰もが働きやすい環境の整備に取り組みます。 ・教職員のスキルアップを目指した校外研修への派遣に積極的に取り組みます。 ・差別の禁止、各種ハラスメントの禁止を徹底します。 	
<p>エコロジーを目的とした環境整備の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校廃棄物、エネルギー、水の管理について、3R（Reduce 発生抑制、Reuse 再使用、Recycle 再生利用）の推進に生徒及び教職員全員で取り組みます。 ・温室効果ガス削減に向けて太陽光発電等の再生可能エネルギーの導入、全室LED照明への変更やJ-クレジットなどを活用したカーボンオフセットへの取り組みを推進します。 ・地域の名所である釣山公園や磐井川及び河川敷をはじめとする本校周辺の環境保全活動に取り組みます。 	

